

来週の「売り物」記事はこれ



2012年1月27日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

アニマルセラピー くらしナビC面 31日(火)

犬や猫などと触れ合うことで人を情緒的に安定させる効果などをもたらす「アニマルセラピー」。特別に訓練した犬や猫ではなく、普通にペットとして飼われている動物たちが日々病院や施設で活躍しています。セラピーの現場やボランティアの活動を取材しました。



「リアル30's」反響特集 くらしナビA面 2月2日(木)



生きにくい時代を懸命に生きる30代を追った「リアル30's」には、当事者世代やその親の世代からたくさんの反響が寄せられました。「実際の姿を書いてくれてうれしかった」「子どもの働き方がこんなに変わっていたとは」など、さまざまな読者の声を紹介します。

20代「綺麗男」急増中 くらしナビB面 2月2日(木)

きれい好き、清潔好きな20代男性が今、急速に増えています。20代男性の化粧水の消費率はとても高く、エステに通いひげの脱毛にいそしむケースは珍しくありません。つるんとした美しい肌にあこがれる男性たち。その背景には何があるのかを探りました。



— 南米ペルーで今、何が起きているのか —

31日から連載



南米ペルーは豊富な金の産出国としても知られています。外資による鉱山開発はペルーの経済成長を支える一方、地元の生態系が破壊され、農家にとって欠かせない農業用水が枯れたり、開発現場から流出した水銀によって住民の健康被害が深刻化しています。鉱山資本と地元住民の対立は激しくなり、ペルーのウマラ政権を揺るがしかねない事態に発展しています。「アメリカの裏庭」と言われる地域で今、何が起きているのか。そこで暮らす人々は何を考え、どう行動しようとしているのか——。記者は現地に滞在しながら、深層取材を続けてきました。そのルポルタージュを31日付け朝刊から3回、連載する予定です。ご期待下さい。

キーワードは「105戦車師団」

増幅する「金正恩神話」の危険な賭け

夕刊特集ワイド面 30日(月)

父、金正日(キム・ジョンイル)総書記の急死で20代ながら人口2400万人の北朝鮮を引き継いだ三男の正恩(ジョンウン)氏。1月30日で、軍トップの朝鮮人民軍最高司令官に就任してから1カ月になります。いかにもあわただし「権力継承」が進められたかのように見られがちですが、その実、北朝鮮当局は念入りに「軍事の天才」として偶像化するための「正恩神話」を練り上げていたようです。キーワードは、ほとんど知られていない「105戦車師団」。驚がくの「真相」に肉薄します。



「知りたいが分かる」がモットーの毎日新聞夕刊「特集ワイド」。どうぞご期待下さい。